

春季・秋季大会ベストプレゼンテーション（BP）賞 選考基準の改正について

精密工学会では1997年より、春季・秋季大会学術講演会において優れた講演発表に対しベストプレゼンテーション（BP）賞の表彰を行っておりますが、昨今の他学会におけるBP賞の価値を鑑み、当初のプレゼンテーション技術から研究内容を重視した賞へシフトすることとして本賞の選考基準の見直しを行いました。

つきましては、2013年度春季大会より下記の選考基準にて、新たに実施することとなりましたのでお知らせいたします。

新選考基準

1. 審査対象および贈賞数

35歳までの若手発表者を対象とし、キーノートスピーカーは対象外です。贈賞数は講演総数の概ね3%といたします。

2. 評価項目

評価は下記の3項目について、5段階（もっとも良い：5点、良い：4点、普通：3点、劣っている：2点、努力を要する：1点）で行います。

- ・研究の新規性・発表内容
- ・発表の構成・方法
- ・適切な質疑応答

3. 審査方法

セッション座長およびセッションオーガナイザーより推薦の審査員1名（計2名）で、あらかじめリストアップされた審査対象者を採点します。

4. 最終選考方法

セッション座長および審査員1名（計2名）による採点を集計し、講演論文内容を参考として、事業部会学術交流委員会にて最終選考いたします。

5. 受賞者の公表

選考終了後、受賞者には賞状の発送をもって通知し、学会ホームページにて公表いたします。

《本件に関するお問合せ先》

精密工学会事務局 大会係

電話：03-5226-5191 FAX：03-5226-5192

E-mail：jspe_taikai@jspe.or.jp